

問1 地形図における縮尺の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれか。なお、札幌市の北海道大学植物園から南東方向に位置する市役所（地点B）までの実際の距離を1km（1000m）とした場合を想定して答えなさい。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。 2. 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは2cmになる。 3. 5万分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。 4. 5万分の1の地形図では、図上の長さは5cmになる。

問2 北海道ではパルプ・紙・紙加工品製造業が地域の主要な産業の一つとなっています。この工業が北海道で発達した背景として、最も適切な理由を選びなさい。（2021年 京都公立入試 類似）

1. 原料となる豊かな森林資源が豊富に存在するため 2. 大規模な消費地である東京圏に隣接しているため 3. 海外から輸入した木材チップの加工に特化した貿易港があるため 4. 内陸部に高度な技術を持つ機械部品工場が集積しているため

問3 知床で行われている、自然環境の保全と観光利用の両立を目指す「エコツーリズム」の考え方に基づいた具体的な取り組みとして、不適切なものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 自動車による排気ガスや騒音、渋滞を抑えるために、一部区間で車両の乗り入れを規制する。 2. 地域の自然に詳しいガイドが同行し、ルールを守りながら自然を深く理解してもらうツアーを実施する。 3. 自然環境を保護しつつ、さらに多くの観光客を誘致するために、山頂まで通じる新しい高速道路を建設する。 4. 希少な植物を踏みつけないよう、散策路を限定したり木道を整備したりする。

問4 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）

1. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。 2. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。 3. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。 4. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。

問5 1899年に制定された北海道旧土人保護法が廃止され、アイヌの人々の民族としての誇りを尊重し、その伝統や文化の保存・振興を図ることを目的として1997年に施行された法律の名称を答えなさい。（2023年 長野県公立入試 類似）

1. アイヌ文化振興法 2. アイヌ新法 3. アイヌ民族支援法 4. 北海道開発法

問6 北海道の地理的特徴や自然環境について述べた次の文のうち、知床半島に関連する記述として正しいものはどれか。（2017年 愛知県公立入試 類似）

1. 世界自然遺産に登録されており、海と陸の生態系のつながりが保たれているほか、周辺にはラムサール条約登録湿原もみられる。 2. 亜熱帯の気候に属し、独自の進化を遂げた固有種が多く生息することから、小笠原諸島とともに世界自然遺産に選ばれている。 3. 親潮（寒流）の影響を強く受けるため、夏季には季節風が温められて上昇し、年間を通して降水量が非常に多い地域である。 4. 流氷が接岸する北限の地として知られ、広大な泥炭地が広がることから、全域が世界文化遺産に登録されている。

問7 夏の北海道東部の太平洋沿岸では、濃霧（海霧）が発生しやすいため、8月の日照時間が約127時間にとどまる釧路のように、札幌（約171時間）と比較して日差しが遮られる傾向があります。この濃霧を発生させる要因となる、北海道の東側を南下する寒流の名称を次の中から選びなさい。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 千島海流（親潮） 2. 日本海流（黒潮） 3. 対馬海流 4. リマン海流

問8 北海道の農業経営に関する二〇〇五年から二〇二〇年の推移について、統計的な事実として正しい説明はどれですか。なお、この期間において農業経営体の総数は減少しており、経営耕地面積の合計は約百七万ヘクタールから約百三万ヘクタールへと微減しています。（2024年 大阪公立入試 類似）

1. 農業経営体の総数は減少したが、団体経営の数は増加し、経営の集約化が進んだ 2. 団体経営の割合が低下したため、一経営体あたりの経営耕地面積は縮小した 3. 農業経営体と団体経営の数とともに増加したため、耕地の奪い合いが起きた 4. 経営耕地面積が微減した主な原因は、団体経営の数が大幅に減少したことにある

問9 夏の北海道の太平洋沿岸において、寒流の影響で湿った空気が冷やされることにより発生し、日照時間の減少や気温が上がりにくくなる原因となっている気象現象を何といいますか。（2025年 群馬公立入試 類似）

1. 濃霧 2. やませ 3. 季節風 4. 線状降水帯

答え合わせ・解説

問1	答え 1 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。	実際の距離が1km（100,000cm）の場合、2万5千分の1の地形図では、100,000を25,000で割った4cmとして表現される。一方で、5万分の1の地形図では、100,000を50,000で割った2cmとなる。縮尺の分母が大きくなるほど、同じ実際の距離は図上でより短く表示されるという因果関係を理解しておく必要がある。
問2	答え 1 原料となる豊かな森林資源が豊富に存在するため	パルプ・紙・紙加工品製造業は、木材を原料とするため、森林資源が豊富な地域で発達しやすいという特性があります。北海道は日本全体の森林面積の多くを占めており、この豊かな森林資源を背景に製紙業などが地域の主要産業へと成長しました。
問3	答え 3 自然環境を保護しつつ、さらに多くの観光客を誘致するために、山頂まで通じる新しい高速道路を建設する。	エコツーリズムとは、地域の自然や文化の価値を伝え、その保全に責任を持ちながら観光を行う仕組みです。知床では、過去に道路の開通が自然環境への負荷を増大させた経緯があるため、新たな大規模な道路建設などの開発は、環境保全と観光の両立という方針に反します。
問4	答え 1 シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。	流氷の形成には、シベリア大陸から吹き付ける非常に冷たい空気が不可欠です。この寒気によってオホーツク海の塩分濃度が低い表面層が凍り、それが北西の季節風や海流によって南へ運ばれることで、北海道の北東沿岸にたどり着くという仕組みになっています。
問5	答え 1 アイヌ文化振興法	明治時代以来、政府はアイヌの人々に対して日本語の使用や生活習慣の変更を求める同化政策を進めてきましたが、1990年代に入り国際的に先住民族の権利への関心が高まったことを背景に、この法律が制定されました。アイヌの人々の独自の文化を日本の貴重な文化遺産として位置づけ、その継承や普及を国が支援する仕組みが整えられました。
問6	答え 1 世界自然遺産に登録されており、海と陸の生態系のつながりが保たれているほか、周辺にはラムサール条約登録湿原もみられる。	知床は、流氷が運ぶ栄養分による海洋生態系と、それを糧にするヒグマやシマフクロウなどの陸上生態系が密接に関わっている点が評価され、世界自然遺産となりました。選択肢にある「季節風が温められて」という記述は、親潮が寒流であることを考えると誤りです。また、小笠原諸島は「東洋のガラパゴス」と称されますが、知床とは気候帯も登録理由も異なります。
問7	答え 1 千島海流（親潮）	北海道の東側の太平洋岸には、北の千島列島方面から冷たい海水が流れてくる寒流の千島海流（親潮）が通っています。夏の湿った空気がこの冷たい海面によって冷やされることで水蒸気が凝結し、大規模な濃霧が発生します。これにより、釧路などの地域では夏の日照時間が短くなります。
問8	答え 1 農業経営体の総数は減少したが、団体経営の数は増加し、経営の集約化が進んだ	二〇〇五年から二〇二〇年にかけて、農業経営体数は五百四十七から三百四十九へと減少していますが、団体経営は三十五から四十三へと増加し、その割合は約十二パーセントに達しています。全体の耕地面積に大きな変化がない中で経営体数が減っている事実は、一経営体あたりの規模が拡大し、農業経営が特定の経営体に集約・大規模化されていることを裏付けています。
問9	答え 1 濃霧	北から流れてくる寒流である千島海流（親潮）の上を、夏に南東から吹く暖かく湿った空気が通る際、海面付近で急激に冷やされることで水蒸気が水滴となり、霧が発生します。釧路市などの太平洋沿岸部では、この霧が太陽の光を遮るため、夏でも気温が上がりにくく、日照時間が短くなるという気候特性が見られます。